

# 中国・大連市のエコタウン建設支援

## 北九州市－大連市の連携による循環型都市協力推進事業

経済産業省「インフラ・システム輸出促進調査事業」等(2009～2011年度)⑰

### これまでの取組み

- ① マスタープラン及び実施計画策定の支援
- ② 個別リサイクル事業への助言(家電・自動車、物流システム等)
- ③ セミナー・商談会の開催(2011年1月、2012年1月)
- ④ 訪日研修の実施(2010年10月)
- ⑤ 中国におけるエコタウン導入のガイドライン作成



調印式(2009年11月1日)



工業園の占有面積: 12km<sup>2</sup>  
投資総額: 150億元

### 政策面でのアドバイスの成果

#### ① 集約化の推進

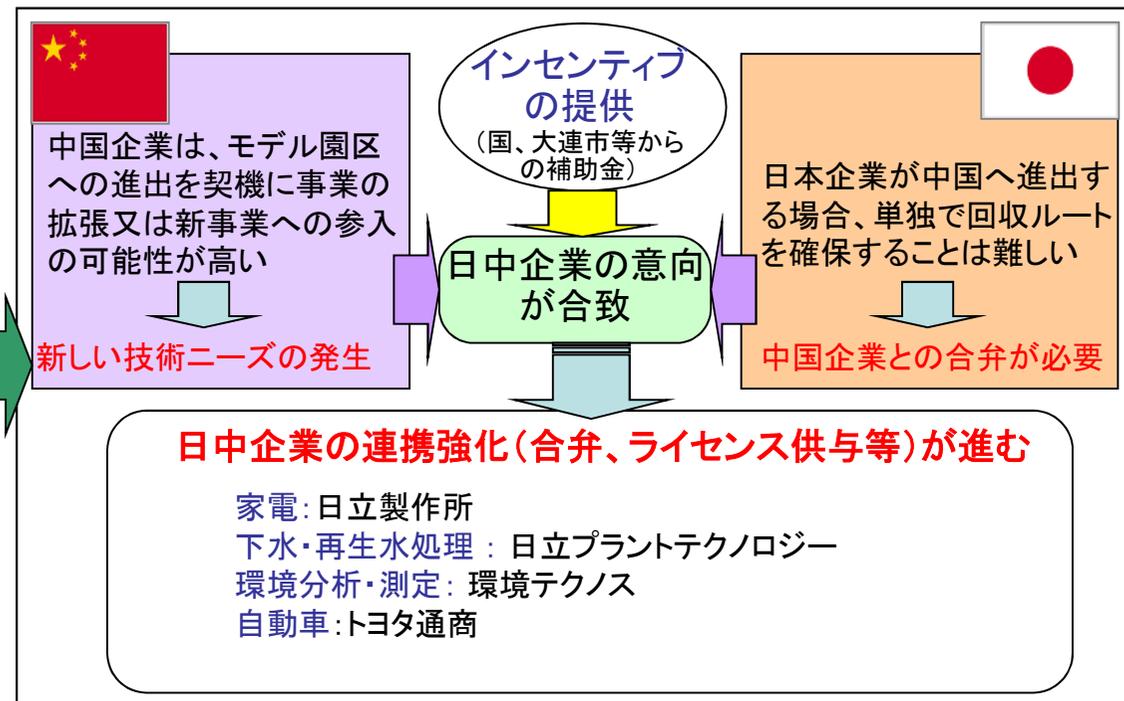
- 「大連市循環経済促進条例」等の策定
- ・新規・拡張事業者の入居義務付け
  - ・既存事業者の3年以内の移転

#### ② 推進体制の強化

副市長をトップとする「大連モデル園  
区開発・建設指導チーム」の発足

#### ③ 回収システムの構築

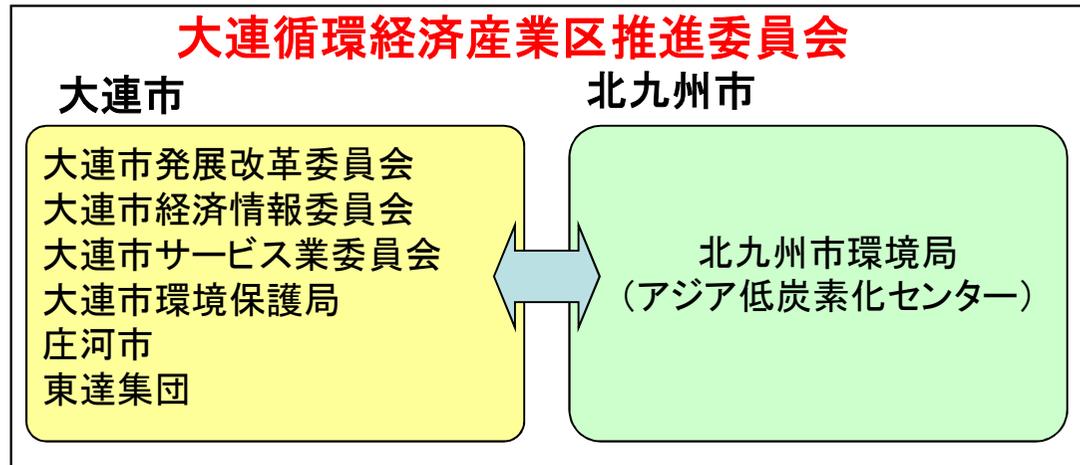
再生資源回収システムの構築(市内  
800箇所の回収所の再構築)



# 今後の大連エコタウンの展開

## 1 大連循環経済産業区推進委員会の開催

2013年8月に締結した「北九州市及び大連市の大連循環経済産業区に関する協力覚書」に基づき、大連循環経済産業区推進委員会を立ち上げ、同産業区の実現を引き続き支援する。



## 2 個別リサイクル事業における日本企業の支援

日本企業が参加して具体化しつつある個別リサイクル事業について、経済産業省や環境省のFS調査事業を活用して、事業化を推進

- 廃タイヤ: 高付加価値カーボン原料等供給型タイヤリサイクル(加藤商事(株))  
＜インフラ・システム輸出促進調査:2012年度＞
- 自動車: 使用済自動車及び自動車製造工場発生スクラップリサイクル(トヨタ通商(株))  
＜インフラ・システム輸出促進調査:2012年度＞
- 古紙: 古紙回収・利用・販売(株)松本光春商店  
＜インフラ・システム輸出促進調査:2012年度＞
- 静脈新市街(エコシティ)への支援: 大連エコタウン周辺で計画中の静脈新市街の建設  
に対して、北九州スマートコミュニティ創造事業等の経験を活かした支援事業